



# 沖縄の暮らしにあったエアコンで、潮風による“サビ”や“ヤモリ”対策も。

外板からネジ・ナットまで、きめ細かな耐塩害対策仕様

一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 (JRA 9002) 準拠※1

## ■高耐食性ネジ・ナット採用

ネジ・ナットは、共に耐食処理を施しています。

特殊ステンレス製ネジ



## ■外装・底板・脚部・熱交換器

室外機天板、前板、側板部分は、屋外の自動販売機にも使用されるサビに強いPCM鋼板を採用。底板、脚部は、高速道路の防風板・防雪柵など厳しい腐食環境下にも使用される高耐食溶融メッキ鋼板の内外面に塗装を施し、雨や潮風などによるサビから守ります。また、熱交換器も耐食性の高い素材を使用。

プリント基板をガード



## ■電装部品

エアコンの中核であるプリント基板には、両面にポリオレフィン系樹脂をコーティング。絶縁劣化による故障を防止します。



※1:外装パネル



## 故障の原因になる、ヤモリの侵入を防ぎます。

沖縄で頻繁に見られる“ヤモリ”は、室外機に入るとプリント基板のショートの原因になりかねません。そこで、全機種、室外機の端子台部分に侵入を防ぐヤモリガードを設置。故障の原因を未然に防ぎます。



【据付け・使用上の注意事項】耐塩仕様品を使用した場合でも発錆に対しては万全ではありません。エアコンの設置やメンテナンスに際しては下記事項に留意願います。

- ①海水飛沫および潮風に過度に直接さらされるのを極力回避するような場所に据え付けてください。
- ②室外機キャビネットに付着した塩分などの雨水による洗浄効果を損なわないように日除けは取り付けないでください。
- ③室外機ベース内の水の滞留は著しく腐食を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように傾きなどに注意してください。
- ④特に海岸地域での据付品については、付着した塩分などを除去するために定期的に水洗いを行ってください。ただし水洗い時には電気部品に水がかからないように注意してください。